

9	生活文化局	都立文化施設の改修等
事業概	『「2020年の東京」へのアクションプログラム2013』（平成25年1月）に掲げた目標の一つである「東京の文化を世界へ発信」を実現するため、都立文化施設の改修等を着実に実施し、文化発信拠点としてより魅力的な事業展開を図る。	
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模改修等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都美術館は平成22年4月から休館して大規模改修を実施し、24年4月1日にリニューアル開館した。 ・ 東京芸術劇場は平成23年4月から休館して大規模改修を実施し、24年9月1日にリニューアル開館した。 ・ 東京都庭園美術館は平成23年11月から休館し、改修工事等を行っている。 ・ 東京文化会館は、施設設備の劣化補修や非構造部材の耐震化を中心に、平成23年度から25年3月末にかけて改修の実施設計を行った。 ・ 江戸東京博物館常設展示の経年劣化が進んでいることから、平成23年度から24年度にかけて改修の基本設計を行い、続いて実施設計を行っている。 ○ 東日本大震災の経験を踏まえた文化施設の災害対策機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化施設における大規模地震等の各種災害への対応策を検討するため、23年度補正予算で内装や設備の耐震性等について委託調査を実施した。 ○ 創造発信力を向上させるための取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成18年度から復活した収集予算により、江戸東京博物館、東京都写真美術館及び東京都現代美術館で美術資料等を購入し、常設展示等に活用している。 	
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模改修等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 庭園美術館は改修中であり、平成26年中にリニューアル開館する予定である。 ・ 写真美術館は平成24年度から基本設計に着手しており（25年度まで）、25～26年度に実施設計を行う予定である。 ・ 東京文化会館は平成25～26年度に改修を行う予定である。 ・ 江戸東京博物館の常設展示室については、平成25年度中に設計を終え、25～26年度に改修を行う予定である。 ○ 創造発信力を向上させるための取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年度も、江戸東京博物館、写真美術館及び現代美術館において美術資料等の購入を準備している。 	
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模改修等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 庭園美術館、写真美術館及び文化会館の大規模改修並びに江戸東京博物館の常設展示改修については、予定どおりの実施に向けたスケジュール管理の徹底や関係部署との適切な調整を行っていく。 ・ 現代美術館及び江戸東京博物館についても、設計費の予算要求など大規模改修の準備を進めていく。 ○ 東日本大震災の経験を踏まえた文化施設の災害対策機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年度の調査結果を踏まえ、大規模改修等の機会をとらえて災害対策に対応していく。 ○ 創造発信力を向上させるための取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、各施設の運営に必要な収蔵品購入等を継続していく。 ・ 各館の収蔵庫の狭隘化などを踏まえ、大規模改修中の収蔵品の保管方法や今後の収蔵のあり方について検討していく。 	
問い合わせ先	生活文化局 文化振興部 企画調整課	電話 03-5388-3158